

日本福祉大学高松南門分校

同窓会員 柿一同様

〒052-339-0201

鈴木 明子

26年 6月 26日

前略

「出席です」とお返事したのに 出席できなくなり、申し訳ありません。OTの世界会議で(9/21)あそこ会場を歩くと joint のお話を少し知れたらしく あそこ痛みかか出てきてしまいました。(お話を忘れて行動したのか...と少しオーバーワラになつたようです。)

○ 外国人を見つけたと「どこから来たか？」と英語で話しかけてくれ、日本について日本のOTについて質問が来れば 回答しました。また何か私にできることを尋ねて、いろいろ難い話題も頂戴しました。

塚本さん他 田中さんや卒業生の方へお会いして、とても嬉しかったです。先生のお話で、元学科長の先生方には一つとおつた合...と12頂いています。有難うございます。

○ かつ謝恩会を頂いた桜の花の葉っぱは、生き物がいてこれ育てたら「黄アゲハ虫葉」となりました。高松で育てて以来、今でも幾世代、後のかい 私に授けられた種で育ててくれます。その上 虫葉世界のコミュニケーションで、数種類の虫葉が私をめぐって 毎朝 飛んで来ます。私を虫葉の仲間と信じているのを知りたいですか？

国立、独立、道立、北里大学など卒業生や教員が、と27-28日 明子く、果しく遅いに来てくれて、大満足でした。アメリカの長年の親友、リンと母先生が来ておられました。「同年齢のOTからアムツハイマ一病で 重傷で...」と悲しんでました。

Big-スは「美智子皇后様のこと」です。

約20年前に「フルブライト40周年記念」のお祝いがあり、同じ横浜パシフィックホテルでお会いしました。その時のお言葉で私は涙が流れ、涙が流れるお返しをいたしました。

その時には私が「1960年、フルブライトでコロンビア大学医学部に行き、作業療法士の資格を持って帰国し、才号としてお会いしています」とお伝えしました。

「そのお仕事は大変、根気のいることですね……」とOT取組の最も大切なところをだっとお話下さったのです。

○ 今回のお会いでも、お話をたくさんいただきました。この内容は次回、直接にお伝え致します。

アメリカの親友たちが「Be generalist!」といつていました。その通りの仕事に昨年からは就いてます。

文科省から各大学でも「グローバルリーダーを育成する」プログラムを提出し、適したものに予算をつける」といふことと、私の母校の北海道大学も提出し、認可が下りました。昨年のスタート年です。選んだ「新渡戸カレッジ」の新入生の指導に当たらせてもらいます。今年度は2年目です。

Helping Professionのあなた方もどうぞ乗っていただく。明子も月々、豊かな心でお返し下さる。林さん他来島さん。同窓生のみなみな様、又お会いする日まで。どうぞお元気で!!!!

(この表紙一枚に印刷された字を紙に届きますように) 鈴木 明子